

東京私学教員志望者用履歴書

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会

折曲禁止

①フリガナ	④性別	⑤電話番号	⑧依託科目	依託科目	依託科目	依託科目	写真貼付 ・3ヶ月以内に撮影したもの (胸から上・無帽) ・写真の裏に依託科目、 氏名を記入する ・大きさ(4cm×3cm)
②氏名		自宅 ( ) - 携帯 ( ) -					
③生年月日	西暦 年 月 日( 歳)		⑨希望の採用形態	1.専任のみ 2.専任・講師ともに可 3.時間講師のみ			
⑥現住所			〒( ) 都道府県	⑩趣味	特技	指導可能なクラブ名	

⑦教員免許状	校種	教科	種類	取得状況		⑪他の資格	1.司書 2.司書教諭 3.学芸員 4.情報処理( ) 5.英検( 級)		
	高等学校		1. 1種(旧2級) 2. 専修(旧1級)	取得見込	取得		TOEIC( 点) TOEFL( 点) その他( )・( )		
			1. 1種(旧2級) 2. 専修(旧1級)	取得見込	取得		大学 学部 学科		
			1. 1種(旧2級) 2. 専修(旧1級)	取得見込	取得		年 月(卒業・卒業見込)		
			1. 1種(旧2級) 2. 専修(旧1級)	取得見込	取得		⑫大学・大学院歴		
	中学		1. 1種(旧1級) 2. 2種(旧2級) 3.専修	取得見込	取得		大学大学院 研究科 専攻		
		1. 1種(旧1級) 2. 2種(旧2級) 3.専修	取得見込	取得	年 月(修了・修了見込・単位取得満期退学)				

西暦 年 月	⑬学歴欄(中学校卒業以降最終学歴まで、年月順に記入のこと)	西暦 年 月	~	西暦 年 月	⑭職歴欄(就職順に記入。学部生時のアルバイトは記入しない。)
	中学校卒業				

⑮自己PR(大会記録、コンクール等受賞歴など)

⑯教職経験年数 年 月

私は東京私学教員を志望します。なお、私は学校教育法第9条の欠格事由及び教育職員免許法第5条第1項ただし書には該当していません。 令和 年 月 日

また、この履歴書の記入内容は事実と相違ありません。 ⑰署名

## 「東京私学教員志望者用履歴書」の記入要領

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

### 【 記入上の注意 】

- ・必ず自筆で、黒色のボールペン(消せるタイプのもの不可)で記入してください。
- ・貼付する写真は1枚(たて4cm×よこ3cm)必要です。はがれないように貼付してください。
- ・写真、教員免許状欄の記載、本人の署名等のないものは受理できません。
- ・履歴書はA4判普通紙(白色)に白黒でプリントアウトすること。

次の3点をそろえて郵送すること。

- ①「東京私学教員志望者用履歴書」(写真をはがれないように貼付する。)
- ②「振替払込請求書兼受領証」原本もしくは写し
- ③「返信用封筒」(84円切手を貼付)

- ①フリガナ  
カタカナで記入してください。
- ②氏名  
楷書で正しく記入してください。
- ③生年月日  
西暦で記入し、年齢は申込日現在の年齢を記入してください。
- ④性別  
「男」「女」で記入してください。
- ⑤電話番号  
自宅および携帯電話またはいずれか一方の電話番号を記入してください。なお電話番号は確実に連絡が取れる番号を記入してください。
- ⑥現住所  
郵便番号と現住所を楷書で正確に記入してください。なお各学校からの連絡が確実に届くよう必ずマンション・アパート名を記入してください。
- ⑦教員免許状  
依託科目に必要な教員免許状およびその他の取得(取得見込)免許状の教科を記入し、その種類および取得状況について該当する数字を○で囲んでください。  
なお、原則として学部卒業の方は「1種」、大学院や大学専攻科修了の方は「専修」免許が取得できますが、見込みの方は大学等で発行される「教員免許状取得見込証明書」で、取得済の方は「教員免許状」にて必ず確認のうえ、記入してください。
- ⑧依託科目  
依託する科目を記入してください。1通の履歴書で4科目まで依託することができます。手数料は4科目であれば3,000円×4科目=12,000円。5科目以上の場合は履歴書を2通提出してください。
- ⑨希望の採用形態  
専任教諭のみを希望する場合は「1」を、専任教諭のほか講師も希望する場合は「2」を、時間講師のみを希望する場合は「3」を○で囲んでください。
- ⑩趣味・特技・指導可能なクラブ名  
記入欄に収まるように記入してください。
- ⑪他の資格  
取得(取得見込)の資格を記入してください。書き切れない場合は、各自で選んで記入してください。欄外に記入したり、段を増やしたりしないでください。
- ⑫大学・大学院歴  
大学院が最終学歴の場合は大学の欄も記入してください。大学卒業後、科目等履修生や通信教育などで免許状を取得するなどした場合は、4年間在籍した大学を記入してください。
- ⑬学歴欄  
中学校卒業以降、最終学歴までを年月順に漏れなく記入してください。書き切れない場合は1行を二段に分け記入してください。絶対に別紙を添付しないでください。年号は西暦で記入してください。
- ⑭職歴欄  
就職した順(過去→現在)に記入してください。ただし、学部生時代のアルバイトは記入しないでください。大学院へ進学後、中学校・高等学校や塾で講師をした場合は記入してください。  
なお、就職した期間がある場合は、就職していた期間を「〇〇年〇月～〇〇年〇月」と記入してください。ただし、現職については「〇〇年4月～」とだけ記入し、学校に勤務している場合は最後に(非常勤講師 週3日 13時間)等「身分」「週あたりの勤務日数」「週あたりの授業時間数」を記入してください。また(現在に至る)と記入してください。書き切れない場合は1行を二段に分けるなどの方法で欄内に記入してください。絶対に別紙を添付しないでください。
- ⑮自己PR  
大会記録やコンクール等受賞歴などPRしたい事柄があれば記入してください。(無記入でもかまいません。)
- ⑯教職経験年数  
⑭の中から、記入日現在までの教職歴(学校教育法第1条に定める学校のみで、専門学校や塾などの経験は除く)を抜き出し、通算経験年数を記入してください。
- ⑰署名  
依託者本人が署名してください。